

今、 ときこの 瞬間を



新潟県立
西蒲高等特
別支援学校
PTA広報第42号
2025.7.18

ご挨拶

つながりを育くむ活動を目指して

今年度よりPTA会長を務めさせていただくことになりました。至らない点も多々あると思いますが、精一杯努めてまいりますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

PTA会長

PTA活動は学年別の企画が中心となりますが、今年度は十一月十日に「ふれあいほつとコンサート」が巻文化会館を会場に開催されます。三学年合同で音楽鑑賞会を行うこの機会も生かして、学年や立場を越えて、保護者同士が気軽に情報交換できる、温かなつながりを築いていけたらと考えています。今後の活動へのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。



人との距離感の取り方について

学校長

毎朝の登校時に、生徒玄関であいさつをしています。一人一人の生徒が様々な様子で、玄関に入っていきます。

声を出してあいさつをする子、はつきりと目を合わせる子、ちらつとこちらを見る子、下に顔を向ける子、笑顔を見せる子。一人一人が、今できる精いっぱい姿を見せてくれます。

社会の中では、様々な人と社会的距離を保ちながら生活していくこととなります。学校という場で、人との適切な距離感を学びながら十八歳での自立と社会参加を目指していければと思います。引き続き、保護者の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

専門部・学年部活動予定

進路部



進路部長

今年度、二つの会を計画しています。一つ目は卒業生保護者から進路についてリアルなお話をお聞きするもの、もう一つは、成年後見制度についての講演会です。皆さまの不安が少しでも解消され、お子さんの将来を考えるうえでのヒントとなる機会になればと思っています。多くのご参加をお待ちしています。

厚生部

厚生部長

今年度は学年部、厚生部と合同で音楽コンサート（ふれあいほつとコンサート）を計画しています。子供たちと一緒に音楽を楽しみむ良い機会になりますので、ぜひ多くのご参加をお願いします。案内は二学期に配付予定です。



広報部



広報部長

今年度の広報部の活動は、PTA広報誌「今、この瞬間を」第四十二号、第四十三号の発行に向けた編集会議を行い、七月と三月に学校ホームページでの掲載を予定しています。先生方のご協力のもと、役員一同協力し、生徒の皆さんが楽しく学校生活を送れるよう、お手伝いできたらと思っています。よろしくお願いします。



☆学年行事は、三学年とも厚生部の

「ふれあいコンサート」の運営を行います。

高校生活スタート



一年一組

わたしは、四月から家庭生活でハンガーに服をかける練習をしたり、きせつにあわせた服についてかんがえたりしました。せいそうではモップを使い、ほうきでほこりを集めて、掃除することをがんばっています。これから校内実習にむけて、がんばりたいです。

職業一年

私が頑張りたい事は二つあります。一つ目は、職業生活です。私は就職したいと考えています。そのためにも、仕事で必要ないろいろな力を身に付け、苦手な作業にも工夫して取り組んでいきたいです。



二つ目は、コミュニケーションを上手く取ることです。そのために相手の思っている事や考えている事が理解できるよう、話をよく聞き、自分の意見もはっきり言えるようにします。これらの力を身に付けるために日々の学習を頑張っていきたいと思います。



一学年保護者

入学式の朝、家を出る際、涙を見せた娘。しかし、優しい先生方に安心し、不安が払拭された後は「新しいお友達が出来た!」「一人で電車に乗れた!」「学校でこんな事を教わった!」と、どんどん自信をつけ、毎日目を輝かせて通学しています。これからどんな成長を見せてくれるのか楽しみにしています。

一学年主任

入学当初は不安で緊張も感じられましたが、最近は新しい環境に慣れ、仲間もできて「自分」を出して学校生活を送っているように感じます。卒業後に、自分は「働くということ」「社会人の仲間になるということ」を考えながら、前向きに学習に取り組んでいます。

体育祭



赤組応援団長

最後の体育祭は応援団長としてチームを盛り上げることに集中して活動しました。仲間と共に協力して応援や競技を全力で頑張ることができました。最後の台風の目で、赤組青組接戦でしたが、僅差で赤組が勝ち、優勝することができました。仲間と共に喜び合い、最後の思い出ができたのでとてもうれしかったです。

青組応援団長

エールも選手宣誓も初めてなので緊張したけれど、練習したら落ち着いてできました。閉会式のエール交換では、うまく声が出せたのでうれしかったです。ピンポンリレーでは、バスケットボールを卓球のラケットの上に乗せて運びました。練習では落とすことがありましたが、本番では成功しました。高校生活最後の体育祭は、心に残る体育祭でした。大成功でした。

三学年保護者

学校生活最後の体育祭。生徒一人一人が笑顔で競技を行なっていたのが素晴らしいと思いました。どの組、勝ち負け関係なく、最後まで諦めることなく一生懸命やっている姿が、今も昨日のこのように思い浮かびます。最後に、今年度も体育祭を開催できましたのも、先生方のご指導のおかげです。ありがとうございます。

体育主任

生徒一人ひとりが主役となり、仲間と力を合わせて取り組む姿がとても印象的でした。笑顔や応援があふれる温かい体育祭となり、生徒たちの成長を実感できた一日でした。保護者の皆様のご協力とご声援に心より感謝申し上げます。

初めての職場実習



職業二年

今回の職場実習では、シッパー（発泡スチロールの容器）の運搬や蓄冷材洗浄をしました。ずっと立ち仕事だったのでとても疲れましたが、弱音を吐かないと決めてやり遂げることができ



ました。蓄冷材が重くて、すごく大変でした。これからの課題は、重いものを運ぶ筋力をつけることと、周りを見て作業をすることです。この八日間、貴重な経験ができました。

二年一組



初めての实習では、キャプロンの消毒作業を頑張りました。職場の人に丁寧にやり方を教えていただいたお陰で、沢山やることができました。片面だけ消毒して、もう片面は消毒しないという単純な作業だと思いましたが、時々裏面も消毒するというミスをすることもありましたが、なんとかやりきれました。



二学年保護者

毎日の学校生活ですが、初めての実習で出来るか不安になっていた事があるので「大丈夫だよ。出来るよ。」と言葉掛けをすると安心するようです。親も不安になると子供にも伝わって、実力が十分に発揮出来なくなってしまうので、黙って見守る事も大切だと思います。実習後の子供の成長が楽しみです。

進路指導主事

六月に校内・職場実習が行われました。生徒それぞれに成果や課題のある充実した実習期間となりました。

後期実習や卒業後に向けて、この夏休みは、多様なスキルを身に付ける期間とし、一人でもできる生活経験を増やす活動に家庭でぜひ取り組んでください。そして何より、「働きたい」「社会に貢献したい」という気持ちをもつて、後期の実習に臨んでほしいと思います。



新潟県立西蒲高等特別支援学校

地域支援活動のお知らせ

～ お気軽にご相談ください ～

- ・特別支援学級の授業づくりや、児童・生徒の支援方法に悩んでいる。
- ・通常の学級に在籍している気になる児童・生徒について、対応に悩んでいる。
- ・特別支援教育に関する研修会を開きたい。
- ・就学や進路のことで相談したい。
- ・特別支援学校の見学をしたい。 など

教育相談

- 児童・生徒、保護者、教員を対象とした相談
- 就学・進路相談
- 福祉、医療、労働など各種関係機関等の情報提供
- 学校見学

研修支援

- 特別支援教育についての情報提供
- 校内研修会、ケース会議等への協力
- 教材教具等の貸し出し及び紹介



7月、9月にオープンスクールを予定しています。
日程が近くなりましたらホームページで詳細を確認できます。

アクセス

JR利用...巻駅下車、徒歩10分
バス利用...巻駅前下車、徒歩10分
自家用車利用...巻中央・Cから5分

問い合わせ先

新潟県立西蒲高等特別支援学校
〈担当〉

- ・教頭
- ・特別支援教育コーディネーター

〒953-0043

新潟市西蒲区堀山新田51番地1

TEL 0256-72-2049

FAX 0256-72-1718

e-mail

school@nishikan-tk.nein.ed.jp

